



七里っ子

【学校教育目標】

確かな学力 豊かな心
健康な体 郷土愛

道志小学校 学校だより 令和2年 7月10日 No.7

文責：校長 雨宮基博

ICT機器を活用した授業！

7月7日（火）に長崎山梨県知事のオンライン授業視察がありました。本校は、長期休業中のオンライン授業の成果を生かし、学校再開後もICT機器を活用した教育活動に取り組み、子どもたちの学習・教育活動の充実に努めています。新型コロナウイルス感染症対策のために、様々な教育活動に制限がありますが、テレビ会議システムを活用し、集会活動等も工夫して行っています。

当日の昼休みには、3組・4組の児童が主催した「七夕の会」が行われ、児童が作成した七夕の話の動画を全校で視聴し、その後、感想を交流しました。「七夕のお話がよくわかりました。」「読み聞かせが上手ですね。」「七夕の会、楽しかったです。」等が各学年から出されました。全校のみんなの願いが叶うように、児童玄関に七夕の短冊を飾りました。

5校時は、全校でICT機器を活用した授業づくりを行いました。ICT機器を活用することにより、資料等を効果的に提示して興味関心を高めたり、授業の課題を明確につかませたりといった様々な効果があります。各先生方が工夫して電子黒板・デジタル教科書・Ipad等を活用した授業を行いました。

3年生は、社会科で「リモート職場訪問」と題して、村役場で働いている人とオンラインでつないだオンライン授業を行いました。子どもたちが画面越しに伝える質問に対して、村役場の職員のみなさんが一つ一つ丁寧に答えてくれました。村役場の仕事について一層学習を深めることができました。見学していた長崎知事も子どもたちがテレビ会議システムを活用し、意欲的に学んでいる様子に驚いていました。

今後も全職員で協力し、子どもたちにわかる喜び、学ぶ喜びをたくさん味わうことができるように、ICT機器を活用した授業づくりに努めていきたいと思ひます。



1学期のゴールを目指して！

7月2日（木）に7月の全校集会を行いました。今年度の1学期のゴールは7月31日です。残り1ヶ月を、コロナに負けず、暑さに負けず、みんなで協力して、なかよく・楽しく・元気に生活していくためにというねらいで行いました。校長より学級目標を目指して活動すると「友だちと協力することができる。」「自分が成長することができる。」「一人一人にとって安心して活動できる学級さらに学校をつくることことができる。」という話をし、各学年の学級目標及び1学期の目標を全校で確認しました。その後、1学期のゴールに向けて保健教育については小野間先生から、食教育について澁谷先生から全校のみんなに呼びかけました。

1学期のゴールに向けて毎日を充実するために、みんなで心をつなげる機会になりました。

